

生協からのお知らせ

そうだ、本を読もう！

慶應義塾生活協同組合理事長 小菅 隼人

本年4月7日、コロナウイルス感染症流行防止のため「改正新型インフルエンザ等対策特別措置法」に基づく緊急事態宣言が七都府県に発令され、4月16日には全国に拡大されました。それに伴い、大学、劇場、映画館など私たちの教育・研究に深く関係する施設も閉鎖を余儀なくされ、9月になって一部解除の兆しは見られるものの、相変わらず、学生・教職員共に、これまでに経験したことのない不自由な生活を強いられています。人々の具体的な活動は大きく制限され、老若男女全てに、当局は「家に居ろ！」と、以前とは真逆の勧告を出すようになりました。当然、慶應義塾生活協同組合も、食堂、旅行、出張をはじめ様々な面で大打撃を受けました。

このような時、私たちは何をすべきなのでしょう？ 私には、折に触れて心の拠り所になっている一篇の詩があります。ウィリアム・ブレイクは「天国と地獄の結婚」におさめられた「古の詩人達は万象の中に…」において、「古の詩人達は万象の中に神や守護精霊を感じ、神々を呼ぶにそれぞれの名を以てし、森、河、山、湖、市、国の属性や、詩人の霊妙多感な官能が認め得た性質を以て神々を飾った。／就中彼等は各地の年や国家の精神に心をひそめ、その市や国を各独特な、心の中の神のもとに置いた。」(土居光知訳)と歌いました。

神は、いつでも、どこにでも、形を変えて、私たちの周りに存在する、とこの詩は説きます。抽象的な総合性(Universality)ではなく、個別的な事物(Locality)に神々は宿ること、そして何より、そのことに“想いを馳せる”こと、言い換えれば、想像力の素晴らしさを教えてくれています。コロナウイルスが全てを塗りつぶすことはできません。また、人間の想像力を汚染させることもできません。感染という“可能性の影”に怯えて、心まで縮こまってしまうのは愚の骨頂だと私は思っています。今こそ想像力を使って思いを回らしましょう。そして、本こそが、私たちの想像力を、古今東西、文学の海にも、哲学の森にも、科学の泉にも運んでくれます。本は、私たちの想像力が跨る「鷲の翼」(聖書「出エジプト記」)です。

いわゆる山川草木という意味での自然に限らず、読まれないまま棚に並べられた本、長く連絡を取っていない古い友人、いつかやろうと思っていた習い事などなど、この機会に私たちに語り掛けている多くの事物があるはずです。外国に旅行に行けなくとも、友達と居酒屋で騒げなくとも、教室で教師に対面で会うことが出来なくとも、やれることはたくさんあります。ソーシャル・ディスタンスにはもう疲れた、オンラインももう飽き飽きだ、それでも人と会うのも怖いし、旅行も劇場も心から楽しめないだろうと思っている皆さんに、私は、今こそ、活字で本を読むことをお勧めします。

大変厳しい情勢ですが、生協は皆様のよりよい大学生活のため尽力いたします。ご支援をお願いいたします。

上半期 生協の経営状況

3-8月期累計(単位:万円)

	前年	本年実績	前年比(%)
供給高	236,011	108,282	▲ 54.12
事業総剰余	43,417	19,830	▲ 54.33
人件費	23,581	19,062	▲ 19.16
物件費	19,914	18,250	▲ 8.36
事業剰余	-78	-17,482	
当期剰余	-24	-16,219	

大変厳しい状況は変わりませんが、各種助成金の受取りが確定しており、それを加味すると、実質の当期剰余は約▲8500万です。研究費での物品利用は非常に好調で、学生さんの教習所利用も回復しており、下半期にむけて明るい材料もあります。秋学期にむけて教科書のWEB販売が始まりました。10月からは食堂・食品のご利用が若干戻るとみています。今後とも校費、食堂、購買食品、各種WEBサービス等にて生協をご利用いただきますよう、何卒よろしく願いいたします。

「校費売掛カード」常勤教員の皆様は持参不要となります

校費利用を管理するシステムが定着稼働しており、売掛利用→大学への請求→照合→支払いまで、滞りなく処理がされるようになりました。売掛カードによる本人確認がなくとも会計上支障なくご利用いただけますので、常勤教員の皆様は普段所属されていないキャンパスでお買い物をする際にもご提示不要となります。お名前などで校費登録や生協加入確認をさせていただきます。

非常勤教員、研究員、院生(特別研究員)の皆様、登録者ご本人ではない方がお買い物に来られる場合、各箇所複数名カード発行してお使いになる場合など(常勤教員様のご利用以外)は、これまでどおり「売掛カード」をご提示ください。売掛カードの登録・再発行は各購買店にておこなっております。

店舗の営業時間

臨時の休業、短縮営業など
WEBサイトにて最新情報をご確認ください。



書籍注文サイトが刷新！専門書新刊も予約可能



これまで「大学生協HonyaClub」をご利用いただいておりますが、専門書新刊予約も可能な新サイトがOPENしました。「大学生協HonyaClub」は今年12月までの利用となりますので、新サイトへの移行をお済ませください。もちろん新規登録も受け付けております。機械器具系のカタログショッピングサイトと同じIDにてご利用可能となっています。 <https://online.univ.coop/book/>



生協食堂の感染予防対策にご理解をお願いいたします。

レジでは飛沫防止シートを張っています。

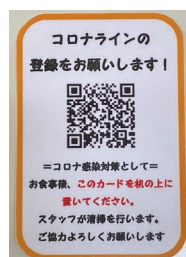
食堂のレジでは食事に飛沫が入らないよう、特に注意しています。学食パス・交通系ICなど非接触型のお会計がオススメです

1人1人のお食事のあと、消毒拭上げ実施

お食事が終わり席を立つ際に、利用したことがわかるようカードを置いていただきます。それを目印にスタッフが消毒・拭き上げを行います。

席を間引きしています。

ソーシャルディスタンスを保つため、座れない席もございます。席の記載に従ってご利用ください。



三田食堂のホール床が張り替えられ、落ち着いた雰囲気になりました。快適にお食事を楽しめます。

6-8月共済給付のご報告

「生命共済」6月～8月 慶應生協での給付事例

200件1,749万円（病気80件、事故（ケガ）106件、こころの早期対応4件、その他10件）

ボルダリングをしていて、着地の角度が悪く足に負担がかかり、右足首を骨折	共済金：74,000円（通院9日、固定日数56日）
忘年会で腕相撲をして相手にねじ伏せられ右腕を痛めた。右上腕骨骨幹部骨折	共済金：166,000円（入院4日、手術1回、通院28日、特定傷害固定具保障20,000円）
中華料理店でアルバイト中、チャーハンの油が右腕にかかった。右手首からひじの間をやけど	共済金：6,000円（通院6日）
バイト帰りに友人のバイクの後ろに乗っていて、横から出てきた車に衝突され21m飛ばされた。全身擦過傷、左手掌熱傷	共済金：142,000円（入院5日、手術1回、通院17日、固定日数8日）
網膜剥離で入院・手術	共済金：90,000円（入院4日、手術1回）

事故給付が半減

コロナ禍の影響で、学生の諸活動が自粛されているためか、事故による給付は昨年より半減しています。ただ入院するほどではないものの（大学生協アンケート調査によると）目の不調、肩こり、腰痛など学生さんの日常的な体調不良は増えています。

現在、学生総合共済の魅力であった学内での給付申請は難しくなっているため、学生さんにはフリーダイヤルでお電話受付できるようにご案内しています。

6月～8月の累計給付金額			昨年同期	
共済事由	件数	金額（万円）	件数	金額（万円）
病気（入院・手術）	80	720	79	528
事故（入院・手術・通院・固定具）	106	394	214	830
後遺障がい	0	0	0	0
こころの早期対応	4	4	2	2
学業継続支援	1	30	0	0
その他	9	601	3	140
合計	200	1749	298	1500

「生協からのお知らせ」お問合先 生協本部電話：045-563-8489（塾内線32953） メール info@keio-coop.or.jp
ぜひ教員のみなさまの声をお寄せください。生協は組合員のお店です。皆さんの声を事業に反映できるよう頑張ります。